

## 天羽優子を調べてみて

理学部物理科学科 小城正義

学籍番号 2209520207

天羽優子について調べてみると、水に関する偽科学を世間に広めている人だとわかった。水に関する偽科学には、パイウォーター、水素水、波動水、回帰水、マイナスイオンなど、少し調べただけで多くのものを発見でき、少なからず驚いた。そこで、何故にこんなにも水の偽科学があるのか、そしてほとんどの商品がまだ多くのサイトで販売されているのかを考えてみた。

パイウォーターがどんなものかという、「生体内に存在する水は、普通の水とは性質が全く異なり、生体水とよばれるもので、生体機能が健全かつ正常に営まれるように作られています。それをパイウォーターと呼び、それは二価三価鉄塩に誘導された水である。」というようなことが書かれていました。効果としては「生体機能の増進」「正常な成長」「環境の浄化」「病原菌の阻止」「有害イオンの阻止」「成長促進」「再生能力の獲得」「適応能力の拡大」があった。ある販売サイトでは、パイウォーターは高いエネルギーを持った水(ここでのエネルギーは「気」を指す)であるとしその証明にキルリアン写真の画像という、あまり聞かない用語、一見それらしい画像の比較を用いていた。また、パイウォーターの提唱者は大学教授で、医師により書かれたパイウォーターを進めるような著書もあった。

水素水は、水素を多く含んだ水で、活性酸素を還元して消滅させる。あるサイトの販売している水素水は、還元力-600mV、溶存水素濃度はミネラルウォーターの 150 万倍の 1500ppb、生成にあたり水素燃料電池に利用されている最先端高分子テクノロジーを使用、医師や有名大学の教授などが効能について色々提唱している。糖尿病・癌・認知症予防等にも効果があるといわれている。

他のものも、ほとんどのサイトが、とても魅力的な効果があるといい、効果が起こる理由説明に科学的用語や、あまり知られていないような小難しい用語を用い、さも科学的に正しいことのように書いたり、実証されていない効果を実証されていると偽ったりしていた。さらに、水に関するニセ科学の商品の効果の一部の提唱者が大学教授だったり、医師だったりするが多かった。

こういったことを科学についてあまり詳しくない人が、商品の宣伝文句にしているのを

見れば、信じてしまうのは仕方ないように思える。

水に関するニセ科学の商品が多い理由として考えられるのが、まずコストがあまりかからないということがあると思う。

水自体はほとんどタダに近い値段だし、変化が目に見えるものではないので、適切な処理をするだけですむ。

他には、水は人の生活の中で必要不可欠なものであるからだとも思う。必要不可欠、それゆえに健康に密接な関係があると思いきみやすく、嘘の効果も信じてしまうのだと思う。また、水は消費量もかなり多いことも理由の一つだと思う。

水のニセ科学商品は、公正取引委員会から排除命令が出た会社もあるが、ほんの一部であり、ほとんどのニセ科学商品はそのまま販売を続けており、それらに対しては消費への注意やアドバイス程度しかされていない。嘘を宣伝文句に使っているのだから詐欺同然のものであり、もっと厳しく審査・規制をするべきであると思う。

そして、天羽さんのように消費者に対して正しい情報を発信していくべきだと思う。

水のニセ科学を調べていて思ったのが、ものすごい数の会社がいまだに販売していること、特にパイウォーターなどの 20 年近くも前に効果がないことが民衆に発せられたにもかかわらずまだ多くの商品が売られていたことには驚いき、一般の人たちのニセ科学に対する関心の低さをどうにかすべきだと思った。